



# 杉並区赤十字 奉仕団だより

〈赤十字国際標語〉  
人間を救うのは、人間だ

## 赤十字七原則

人公中独奉単世  
道平立立仕一性  
界 界 性

## 「赤十字奉仕団員の信条」

- 一、すべての人々のしあわせをねがい、陰の力となって人びとに奉仕する。
- 一、常にくふうして人びとのために、よりよい奉仕ができるよう努める。
- 一、身近な奉仕をひろげ、すべての人びとと手をつないで、世界の平和につくす。



高齢者の孤独感を癒し、コミュニケーションを改善するあかちゃん型・アザラシ型のロボット  
(国立障害者リハビリテーションセンターにて)

詳しくは  
2～3面を  
ご覧下さい!

## 「つなげる」



杉並区赤十字奉仕団  
委員長 石田悦実

謹んで新春をお祝い申し上げます。  
7年度より委員長を務めさせて頂くことになりました。

近年、気候変動による環境変化など、さまざまな課題への対応が求められています。こうした中、地域に根ざした奉仕活動を通じて、人と人とのつながりの大切さを改めて実感しています。

私たち奉仕団は「信条」を軸に支援の一端として活動をしてまいりたいと思います。

これからも皆様のご協力ご支援をお願い申し上げます。

## 日赤って何しているの？

災害時の救護・救援活動や国際的に医師を派遣したり、災害から身を守る取り組み、心のケア、救急法などの講習会の開催、献血活動を行っています。

皆様からのご支援で、多くの方々が救われるよう思いが繋がっています。

詳細は日赤ホームページへ!



## 杉並区赤十字奉仕団へのお誘い

～あなたも一緒に活動してみませんか?～

私たちは、献血奉仕・防災食講習・手芸奉仕など地域で活動しています。一人ひとりの小さな行動が大きな力につながります。

できることをできるときに、あなたも参加してみませんか?

問合せ先：杉並区赤十字奉仕団事務局



# 人が支え合う 安全・

## 研修

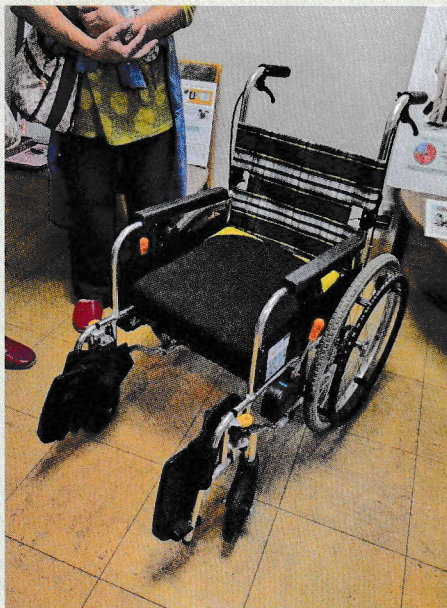
### 国立障害者リハビリテーションセンター

国立障害者リハビリテーションセンターで、特に認知症高齢者を中心とした高齢者の生活に役立つ福祉機器を見学しました。多種・多様な福祉機器をたくさん見ること、高齢化、認知症になっても安全に、豊かな心で過ごせるのだと安心しました。人はひとりではありません、みんなの力が大事ですね。

#### <参加者の感想から>

- いろいろな障害に対する機器を見学して、あらゆることに対応していると思いました。車椅子の方のためのトイレとお風呂には驚きました。よい機会をいただきました。
- 実際に福祉機器を利用する時は、通販で購入できることやスマホ連携できること等、日頃から色々な知識が必要なることを知り、今後の役に立つと感じました。
- 多様な障害に対応した福祉機器がこんなにもあることを知り、大変心強く感じました。また、これらの機器は障害者のためだけでなく、介護やサポートする人の負担も軽くなるのではと改めて意識しました。

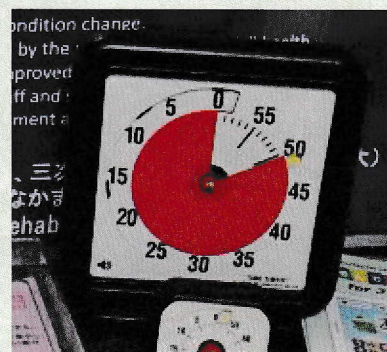
見学させていただいた様々な福祉機器などを見て、特に感銘を受けたものを紹介します。



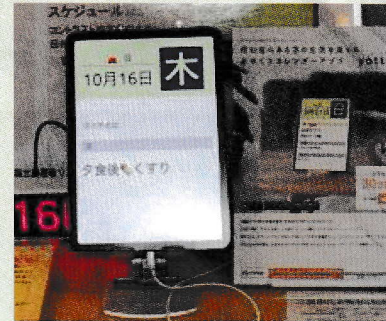
#### 車いすブレーキ

立ち上がると自動でブレーキがかかります  
安全に座れます

アラーム付き  
薬入れ  
服薬時間になると教えてくれます



タイムタイマー  
時間を視覚的に確認します



#### スケジュールカード

大きな文字で日付、曜日、



メガ曜日  
日めくり  
曜日表示が  
一目でわか